

コメント

1. 手足口病

定点当たり1.04人とほぼ横ばいです。過去3年間の同時期とほぼ同じレベルで推移しています。安芸区では2.0人となっています。

2. 水痘

定点当たり0.88人と増加しています。

3. ヘルパンギーナ

第28週をピークに減少傾向となっていますが、今週は定点当たり0.88人とやや増加しています。

4類感染症報告状況 (定点把握対象分)

	報告数	定点当り	平均 過去3 年間 (注1)	発生 記号	疾病名	報告数	定点当り	平均 過去3 年間 (注1)	発生 記号
インフルエンザ	-	-	-		麻疹 (注2)	-	-	0.04	
咽頭結膜熱	7	0.29	0.18		流行性耳下腺炎	12	0.50	1.05	
A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	17	0.71	0.58		急性出血性 結膜炎	-	-	-	
感染性胃腸炎	70	2.92	1.75	↗	流行性角結膜炎	11	1.38	1.63	
水痘	21	0.88	0.69	↗	急性脳炎 (注3)	1	0.14	0.05	
手足口病	25	1.04	0.92	→	細菌性髄膜炎	-	-	-	
伝染性紅斑	12	0.50	0.17		無菌性髄膜炎	3	0.43	0.19	
突発性発疹	26	1.08	1.11		マイコプラズマ 肺炎	2	0.29	0.28	
百日咳	-	-	0.03		クラミジア肺炎 (注4)	-	-	-	
風疹	-	-	0.03		成人麻疹	-	-	-	
ヘルパンギーナ	21	0.88	0.56	↗					

急増減	↑	↓	前週と比較しておおむね 1.2以上の増減
増減	↗	↘	前週と比較しておおむね 1.1.5～2の増減
微増減	↗	↘	前週と比較しておおむね 1.1.1～1.5の増減
横ばい	→		殆ど増減なし

一時的な変動と考えられる場合は、前週との比較ではなく傾向を示しています。また報告数が少なく、傾向の判断が不適切と思われるものについては、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数 37 (小児科定点含む)
小児科定点数 24
眼科定点数 8
性感染症定点数 9
基幹定点数 7

(注1) 過去3年間の同時期平均 (定点当り)
(注2) 成人麻疹を除く
(注3) 日本脳炎を除く
(注4) オウム病を除く

1類～4類感染症報告状況 (全数把握対象分)

類型	疾病名	報告数	累積	備考
3	腸管出血性大腸菌感染症	2	9	市外・男性 (1歳)・O157、中区・男性 (2歳)・O157

4 類感染症報告状況の推移 (定点把握対象分)

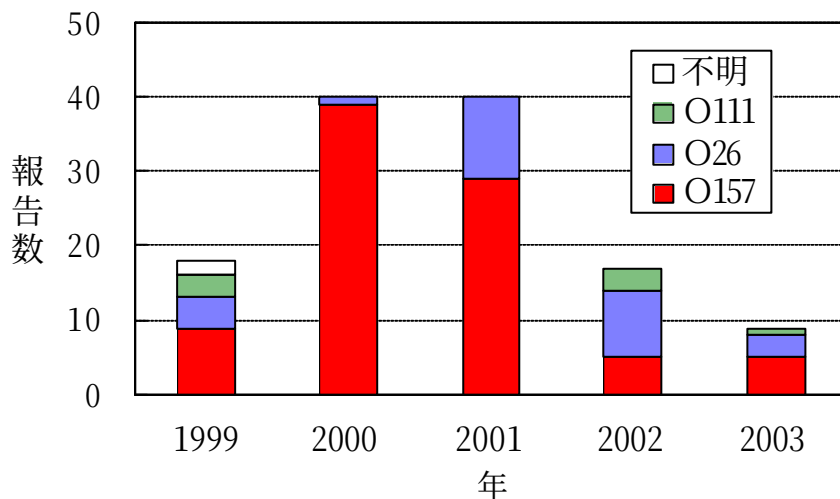
			インフルエンザ	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹	百日咳	風疹	ヘルパンギーナ	麻疹（注1）	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	急性脳炎（注2）	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎（注3）	成人麻疹
報告数	広島市	第33週	-	11	15	43	11	15	5	16	-	-	26	-	7	-	11	1	-	2	2	-	-
		第34週	-	6	16	58	11	26	18	34	1	1	16	1	9	-	12	-	-	3	5	-	-
		第35週	-	7	17	70	21	25	12	26	-	-	21	-	12	-	11	1	-	3	2	-	-
定点当り	広島市	第33週	-	0.48	0.65	1.87	0.48	0.65	0.22	0.70	-	-	1.13	-	0.30	-	1.38	0.14	-	0.29	0.29	-	-
		第34週	-	0.25	0.67	2.42	0.46	1.08	0.75	1.42	0.04	0.04	0.67	0.04	0.38	-	1.50	-	-	0.43	0.71	-	-
		第35週	-	0.29	0.71	2.92	0.88	1.04	0.50	1.08	-	-	0.88	-	0.50	-	1.38	0.14	-	0.43	0.29	-	-
	広島県	第33週	-	0.57	0.39	1.74	0.68	2.01	0.15	0.61	-	-	1.58	0.01	0.24	-	0.85	0.05	-	0.14	0.14	-	-
		第34週	-	0.67	0.43	2.48	0.59	1.67	0.41	0.92	0.01	0.03	1.37	0.03	0.28	0.35	1.40	-	-	0.19	0.38	-	-
	全国	第33週	0.00	0.49	0.34	1.51	0.72	1.91	0.13	0.63	0.01	0.01	1.91	0.02	0.42	0.02	0.86	0.00	0.01	0.12	0.17	0.01	0.01
第34週		0.00	0.45	0.44	2.13	0.67	1.79	0.28	0.84	0.01	0.01	1.57	0.03	0.49	0.04	1.35	0.00	0.01	0.14	0.22	0.00	0.01	

(注1)成人麻疹を除く (注2)日本脳炎を除く (注3)オウム病を除く

新たに判明した病原体検査結果

診断名	患者 年齢	性別	住所	発症 年月日	検査材料	検出病原体
咽頭炎	0	男	府中町	2003/08/11	咽頭拭い液	コクサッキーB1型
顔面神経麻痺	1	女	南区	2003/07/04	咽頭拭い液 糞便	アデノウイルス3型
手足口病	0	女	安佐北区	2003/07/24	咽頭拭い液	エンテロウイルス71型
扁桃炎	3	男	東区	2003/07/27	咽頭拭い液	エコーウイルス7型
扁桃炎	1	女	東区	2003/08/04	咽頭拭い液	エコーウイルス7型
蕁麻疹	5	男	安佐南区	2003/07/19	咽頭拭い液 糞便	エコーウイルス9型

参考)広島市における腸管出血性大腸菌感染症の報告状況 (1999年～2003年第35週)



広島市における腸管出血性大腸菌感染症は、2000年、2001年にO157やO26の低年齢層を中心とした3件の集団発生事例がありました。家族内感染を含む散発事例は毎年多く報告されています。

本週報は、インターネットでもご覧いただけます。

URL <http://www.city.hiroshima.jp/shakai/eiken/center.html>

なお、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。

この情報の詳細に関するお問い合わせ先

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号

TEL(082)277-6575 FAX(082)277-5666 E-Mail eiken@city.hiroshima.jp

2003年第35週 (8月25日～8月31日)